

# 2020年度 第3四半期 決算情報

2021年2月3日

田辺三菱製薬株式会社

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提を  
おいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がござい  
ますので、ご了承ください。

医薬品(開発品を含む)に関する情報が含まれていますが、それらは宣伝・広告や医学的なアドバイ  
スを目的とするものではありません。



田辺三菱製薬

本資料に関するお問い合わせ

広報部 TEL 06-6205-5211

## 目次

<b>1</b>	<b>2020年度第3四半期 決算の概要</b>				
	1. 2020年度第3四半期 業績サマリー	2. 2020年度 業績予想サマリー	.....		2
<b>2</b>	<b>2020年度第3四半期 連結決算について</b>				
	1. 損益状況			.....	3
	損益実績			.....	3
	主要製品売上収益			.....	3
	2. 財務状況			.....	4
	資産・負債・資本の状況			.....	4
	キャッシュ・フロー計算書			.....	4
	設備投資 / 情報システム開発投資	減価償却費および償却費		.....	4
<b>3</b>	<b>2020年度 業績予想について</b>				
	損益予想			.....	5
	主要製品売上収益予想			.....	5
<b>4</b>	<b>5ヵ年連結財務数値</b>				
	損益計算書	財政状態計算書	その他財務数値	従業員数	..... 6
<b>5</b>	<b>四半期業績の推移</b>				
	損益計算書			.....	7
	主要製品売上収益			.....	8
<b>6</b>	<b>新製品開発状況について(2021年1月25日現在)</b>				
	免疫炎症	糖尿病・腎		.....	9
	中枢神経	ワクチン		.....	10
	その他			.....	11
	2020年度第2四半期決算発表からの変更点			.....	11

# 1 2020年度第3四半期 決算の概要

(億円未満四捨五入)

## <ジレニア ロイヤリティについて>

当社は、Novartis Pharma AG(以下「ノバルティス社」と)との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分につきましては、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」が定める収益認識基準の要件を満たさなくなったため、売上収益の認識を行っておりません。また、仲裁手続き中は同様の会計処理を継続することとしており、2020年度業績予想につきましても、仲裁手続きが継続していることを見込んで策定しております。

当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

なお、「ジレニア ロイヤリティ」について売上収益の認識を行わない部分につきましては、仲裁最終時に、その結果に応じて一括して収益認識されることとなります。

## 1. 2020年度第3四半期 業績サマリー

売上収益	2,902 億円	前年同期比	72 億円	2.4 %
国内	2,418 億円	前年同期比	55 億円	2.2 %
海外	484 億円	前年同期比	17 億円	3.5 %

国内医療用医薬品は、関節リウマチなどの治療剤「シンボニー」、2型糖尿病治療剤である「カナグル」、「カナリア」、アレルギー性疾患治療剤「ルパフィン」の増収に加え、2020年3月より潰瘍性大腸炎の適応追加した「ステララ」の寄与等の増収要因がりましたが、2020年4月の薬価改定の影響や、ジェネリック医薬品の使用増加等の減収要因が上回り、前年同期比2.0%減収の2,350億円となりました。

ロイヤリティ収入等は、ノバルティス社に導出した多発性硬化症治療剤「ジレニア」等のロイヤリティ収入の減少などにより前年同期比8.7%減収の124億円となりました。

コア営業利益 <sup>(注1)</sup>	247 億円	前年同期比	6 億円	2.3 %
------------------------	--------	-------	------	-------

売上収益は前年同期比で減収となったものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動自粛により、販売費や研究開発費が減少した結果、コア営業利益は増益となりました。

営業利益 <sup>(注2)</sup>	547 億円	前年同期比	797 億円	- %
----------------------	--------	-------	--------	-----

非経常項目として、ニューロゲーム社が開発を進めているパーキンソン病の治療薬について、臨床試験の遅延、競合品の開発状況等から収益性が低下する見込みとなり、直近の市場調査結果を踏まえて事業計画を見直した結果、製品に係る無形資産の減損損失を845億円計上しました。また、戸田事業所の譲渡に係る固定資産売却益などで81億円を計上しました。

税引前四半期利益 <sup>(注2)</sup>	545 億円	前年同期比	791 億円	- %
--------------------------	--------	-------	--------	-----

親会社の所有者に 帰属する四半期利益 <sup>(注2)</sup>	453 億円	前年同期比	635 億円	- %
---------------------------------------	--------	-------	--------	-----

## 2. 2020年度 業績予想サマリー

売上収益	3,730 億円	前期比	68 億円	1.8 %
コア営業利益	170 億円	前期比	21 億円	10.8 %
営業利益 <sup>(注2)</sup>	625 億円	前期比	564 億円	- %
税引前利益 <sup>(注2)</sup>	620 億円	前期比	555 億円	- %
親会社の所有者に 帰属する当期利益 <sup>(注2)</sup>	525 億円	前期比	526 億円	- %

2020年11月4日に公表した予想数値から修正はありません。

(注1) 当社グループは、IFRSの適用にあたり、会社の経常的な収益性を示す段階利益として「コア営業利益」を導入し、経営管理等の重要指標と位置付けております。「コア営業利益」は、営業損益から当社グループが定める非経常的な要因による損益(以下、非経常項目)を除外したものです。非経常項目として、事業譲渡による損益、構造改革費用、製品に係る無形資産の減損損失等であります。

(注2) 損失の場合に 表示しております。

## 2 2020年度第3四半期 連結決算について

(億円未満四捨五入)

### 1. 損益状況

#### 損益実績

(単位:億円)

	2020年度 第3四半期	前年同期比較			予想比較		主なポイント (前年同期比較)
		2019年度 第3四半期	増減額	増減率%	通期予想 2020/11/4公表	進捗率%	
売上収益	2,902	2,974	72	2.4	3,730	77.8	「主要製品売上収益」参照
国内	2,418	2,473	55	2.2	3,122	77.4	
海外	484	502	17	3.5	608	79.6	
海外売上比率	16.7%	16.9%			16.3%		
売上原価	1,472	1,431	42	2.9	1,875	78.5	薬価改定の影響等による売上原価率上昇
売上原価率	50.7%	48.1%			50.3%		
売上総利益	1,430	1,543	114	7.4	1,855	77.1	
販管費等	1,182	1,302	120	9.2	1,685	70.2	
研究開発費	503	576	73	12.7	725	69.3	
コア営業利益(注1)	247	242	6	2.3	170	145.5	
非経常項目(注2)	795	8	803	-	795	-	戸田事業所売却益 75億円(1Q計上)、ニューロダーム社の製品に係る無形資産減損損失 845億円(2Q計上)など
営業利益(注2)	547	250	797	-	625	-	
金融損益(注2)	3	4	6	-			
税引前四半期利益(注2)	545	246	791	-	620	-	
法人所得税	69	93	162	-			
四半期利益(注2)	476	153	629	-	550	-	
親会社の所有者に 帰属する四半期利益(注2)	453	182	635	-	525	-	

#### 為替レート (単位:円)

	2020年度 第3四半期 平均レート	2019年度 第3四半期 平均レート	2020年度 計画レート
米ドル	105.54	108.89	108.00

\* 当四半期において、為替レートの変動により、売上収益で約 9億円、コア営業利益で約 +18億円の影響がありました。

#### 主要製品売上収益

(単位:億円)

	2020年度 第3四半期	前年同期比較			予想比較	
		2019年度 第3四半期	増減額	増減率%	通期予想 2020/11/4公表	進捗率%
国内医療用医薬品	2,350	2,396	47	2.0	3,023	77.7
重点品	1,392	1,379	13	1.0	1,830	76.1
レミケード	355	425	70	16.5	450	78.9
シンボニー	327	317	10	3.3	427	76.7
ステラール	230	204	26	13.0	319	72.1
テネリア	118	121	3	2.1	149	79.4
カナグル	80	66	14	21.3	98	81.5
カナリア	75	55	20	36.0	93	80.6
パフセオ (8月発売)	3	-	3	-	5	65.6
レクサプロ	119	116	2	2.1	148	80.1
ルバフィン	52	42	11	25.3	100	52.1
イムセラ	32	34	1	3.2	41	79.2
ワクチン(注3)	360	329	30	9.3	416	86.4
インフルエンザ	138	124	14	11.1	132	104.7
テトラビック	82	71	11	15.3	111	73.7
ミールビック	51	48	3	6.1	64	79.1
ジェービックV	43	42	2	4.0	53	81.9
水痘ワクチン	38	38	0	0.1	48	78.9
長期収載品等(注3)	598	689	91	13.2	777	77.0
海外医療用医薬品	370	375	5	1.3	470	78.8
ラジカヴァ	159	174	14	8.3	201	79.3
ロイヤリティ収入等	124	136	12	8.7	152	81.8
インヴォカナ ロイヤリティ	74	65	9	14.0	非開示	-
ジレニア ロイヤリティ(注4)	31	46	15	32.7	非開示	-

(注1) 当四半期における新型コロナ影響は、開発費用の発生遅れや販売活動縮小による経費減少が受診抑制等による売上減の影響を上回り、+68億円となりました。

(注2) 費用・損失の場合に 表示してあります。

(注3) 2020年11月4日に公表しました「ワクチン」および「長期収載品等」の2020年度予想数値に誤りがありましたので、次の通り修正しております。  
ワクチン 修正前)408億円 修正後)416億円、長期収載品等 修正前)785億円 修正後)777億円

(注4) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

## 2. 財務状況

### 資産・負債・資本の状況

(単位:億円)

	2020年度 第3四半期末	2019年度末	増減額	主なポイント
<b>資産</b>	<b>10,220</b>	10,463	243	
非流動資産	3,633	4,528	895	
有形固定資産	795	861	66	取得+153億円、減価償却 84億円ほか
のれん	895	897	2	
無形資産	919	1,813	894	ニューロダーム社の製品に係る無形資産 845億円ほか
流動資産	6,587	5,935	652	
棚卸資産	749	803	54	
営業債権	1,334	1,086	248	
その他の金融資産	2,970	3,003	33	
現金及び現金同等物	1,243	831	412	「キャッシュ・フロー計算書」参照
<b>負債</b>	<b>2,122</b>	1,884	239	
非流動負債	963	903	60	
その他の非流動負債	676	409	267	
流動負債	1,159	980	178	
営業債務	325	321	4	
<b>資本</b>	<b>8,098</b>	8,579	481	
資本金	500	500	-	
資本剰余金	4,480	4,480	1	
利益剰余金	3,138	3,584	447	四半期利益 453億円ほか

### キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	増減額
現金及び現金同等物期首残高	831	1,119	288
<b>営業キャッシュ・フロー</b>	<b>468</b>	323	145
税引前四半期利益(は損失)	545	246	791
減価償却費及び償却費	114	113	1
減損損失	845	1	845
有形固定資産売却損益(は益)	81	-	81
営業債権債務の増減額	243	54	189
その他	378	17	360
<b>投資キャッシュ・フロー</b>	<b>14</b>	104	118
有形固定資産の取得・売却	4	83	78
投資の取得・売却及び償還	643	45	598
預け金の預入による支出	651	0	651
その他	26	66	92
<b>財務キャッシュ・フロー</b>	<b>68</b>	357	289
為替変動による影響	2	5	2
現金及び現金同等物の増減額	412	143	555
売却目的で保有する資産への振替に伴う増減額	-	1	1
現金及び現金同等物期末残高	1,243	977	266

### 設備投資 / 情報システム開発投資

(単位:億円)

	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	増減額
設備投資額 / 発生ベース	153	90	63
システム投資額 / 発生ベース	10	8	1

### 減価償却費および償却費

(単位:億円)

	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	増減額
有形固定資産	84	53	31
無形資産(製品に係るものを除く)	9	10	1
製品に係る無形資産	21	19	2

### 3 2020年度 業績予想について

(億円未満四捨五入)

#### 損益予想

(単位:億円)

	2020年度予想 2020/11/4公表	前期比較			主なポイント(前期比較)
		2019年度実績	増減額	増減率%	
売上収益	3,730	3,798	68	1.8	「主要製品売上収益予想」参照
国内	3,122	3,140	18	0.6	
海外	608	658	50	7.7	
海外売上比率	16.3%	17.3%			
売上原価	1,875	1,810	65	3.6	薬価改定の影響等による売上原価率上昇
売上原価率	50.3%	47.7%			
売上総利益	1,855	1,988	133	6.7	
販管費等	1,685	1,797	112	6.3	新型コロナ影響による開発費用発生遅れ、販売活動縮小など
研究開発費	725	794	69	8.7	
コア営業利益	170	191	21	10.8	
非経常項目(注1)	795	251	544	-	ニューロゲーム社の製品に係る無形資産減損損失 845億円
営業利益(注1)	625	61	564	-	
税引前利益(注1)	620	65	555	-	
当期利益(注1)	550	94	456	-	
親会社の所有者に 帰属する当期利益(注1)	525	1	526	-	

#### 為替レート

(単位:円)

	2020年度 想定レート	2019年度 平均レート
米ドル	108.00	108.95

#### 主要製品売上収益予想

(単位:億円)

	2020年度予想 2020/11/4公表	前期比較		
		2019年度実績	増減額	増減率%
国内医療用医薬品	3,023	3,044	21	0.7
重点品	1,830	1,771	59	3.3
レミケード	450	534	84	15.7
シンボニー	427	410	17	4.3
ステララ	319	260	59	22.6
テネリア	149	152	3	2.1
カナグル	98	88	10	10.8
カナリア	93	67	26	38.1
パフセオ (8月発売)	5	-	5	-
レクサプロ	148	150	2	1.0
ルバフィン	100	68	32	47.7
イムセラ	41	42	1	3.4
ワクチン(注2)	416	390	26	6.7
インフルエンザ	132	126	6	4.5
テトラビック	111	95	16	17.0
ミールビック	64	60	4	7.5
ジェービックV	53	52	1	2.8
水痘ワクチン	48	49	1	2.5
長期収載品等(注2)	777	883	106	12.0
海外医療用医薬品	470	497	27	5.5
ラジカヴァ	201	231	30	13.2
ロイヤリティ収入等	152	174	22	12.8
インヴォカナ ロイヤリティ	非開示	85	-	-
ジレニア ロイヤリティ(注3)	非開示	57	-	-

(注1) 費用・損失の場合に 表示しております。

(注2) 2020年11月4日に公表しました「ワクチン」および「長期収載品等」の2020年度予想数値に誤りがありましたので、次の通り修正しております。  
ワクチン 修正前)408億円 修正後)416億円、長期収載品等 修正前)785億円 修正後)777億円

(注3) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

## 4 5ヵ年連結財務数値

(億円未満四捨五入)

## 損益計算書

(単位:億円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度 第3四半期	2020年度 予想
売上収益	4,240	4,339	4,248	3,798	2,902	3,730
売上原価	1,644	1,698	1,806	1,810	1,472	1,875
売上総利益	2,596	2,641	2,441	1,988	1,430	1,855
販管費等	1,651	1,856	1,883	1,797	1,182	1,685
研究開発費	648	791	865	794	503	725
コア営業利益	945	785	558	191	247	170
営業利益	941	773	503	61	547	625
税引前利益	961	788	504	65	545	620
当期利益	689	540	322	94	476	550
親会社の所有者に帰属する当期利益	713	580	374	1	453	525

## 財政状態計算書

(単位:億円)

	2016年度末	2017年度末	2018年度末	2019年度末	2020年度 第3四半期末
資産	9,845	10,484	10,563	10,463	10,220
非流動資産	3,008	4,629	4,679	4,528	3,633
流動資産	6,838	5,855	5,884	5,935	6,587
負債	1,131	1,536	1,460	1,884	2,122
非流動負債	247	554	543	903	963
流動負債	884	982	917	980	1,159
資本	8,714	8,948	9,103	8,579	8,098

## その他財務数値

(単位:億円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度 第3四半期	2020年度 予想
営業キャッシュ・フロー	598	669	415	494	468	-
投資キャッシュ・フロー	106	192	312	392	14	-
財務キャッシュ・フロー	244	325	259	379	68	-
設備投資	145	62	86	155	162	182
減価償却費および償却費	105	115	115	109	114	157
有形	73	76	71	70	84	114
無形(製品に係るものを含む)	31	40	44	40	30	43
親会社所有者帰属持分比率(%)	87.4	84.2	85.0	81.4	78.5	-
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)(%)	8.5	6.6	4.2	0.0	-	-
基本的1株当たり当期利益(円)	127.03	103.35	66.64	0.26	-	-
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	1,533.91	1,574.26	1,600.64	1,519.22	1,429.53	-

## 従業員数

(単位:人)

	2016年度末	2017年度末	2018年度末	2019年度末	2020年度 第3四半期末	2020年度末 予想
連結	7,280	7,187	7,228	6,987	6,805	7,000
単体	4,239	4,222	4,111	3,764	3,449	3,450

## 5 四半期業績の推移

(億円未満四捨五入)

### 損益計算書

(単位:億円)

	2019年度					2020年度			
	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	通期予想
売上収益	981 25.8%	900 23.7%	1,093 28.8%	824 21.7%	3,798 100.0%	918 24.6%	955 25.6%	1,029 27.6%	3,730 100.0%
国内	808 25.7%	739 23.5%	926 29.5%	667 21.3%	3,140 100.0%	757 24.3%	793 25.4%	867 27.8%	3,122 100.0%
海外	174 26.4%	161 24.5%	167 25.3%	157 23.8%	658 100.0%	161 26.4%	162 26.7%	161 26.5%	608 100.0%
売上原価	448	437	546	380	1,810	456	492	524	1,875
売上原価率	45.6%	48.6%	49.9%	46.1%	47.7%	49.7%	51.6%	50.9%	50.3%
売上総利益	533 26.8%	463 23.3%	547 27.5%	445 22.4%	1,988 100.0%	462 24.9%	463 24.9%	505 27.2%	1,855 100.0%
販管費等	436 24.3%	443 24.7%	423 23.5%	496 27.6%	1,797 100.0%	366 21.7%	413 24.5%	403 23.9%	1,685 100.0%
研究開発費	199 25.1%	199 25.0%	178 22.4%	219 27.6%	794 100.0%	153 21.1%	186 25.7%	164 22.6%	725 100.0%
コア営業利益(注)	98 51.2%	19 10.2%	125 65.5%	51 26.9%	191 100.0%	96 56.3%	50 29.3%	102 59.9%	170 100.0%
営業利益(注)	96 -	29 -	124 -	311 -	61 -	177 -	796 -	72 -	625 -
税引前(四半期)利益(注)	92 -	29 -	125 -	311 -	65 -	178 -	794 -	71 -	620 -
親会社の所有者に帰属 する当期(四半期)利益(注)	69 -	14 -	99 -	181 -	1 -	115 -	624 -	56 -	525 -

\* 各項目(売上原価を除く)の下段は進捗率を表示

(注) 費用・損失の場合に 表示にしております。



主要製品売上収益

(単位:億円)

	2019年度					2020年度			
	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	通期予想
国内医療用医薬品	782 25.7%	710 23.3%	905 29.7%	647 21.3%	3,044 100.0%	733 24.2%	770 25.5%	847 28.0%	3,023 100.0%
重点品	465 26.3%	422 23.8%	491 27.7%	392 22.2%	1,771 100.0%	453 24.8%	445 24.3%	494 27.0%	1,830 100.0%
レミケード	144 27.1%	132 24.7%	149 27.9%	109 20.4%	534 100.0%	119 26.4%	115 25.6%	121 26.8%	450 100.0%
シンボニー	105 25.7%	99 24.3%	112 27.5%	93 22.6%	410 100.0%	107 25.0%	105 24.7%	115 27.0%	427 100.0%
ステララ	62 23.8%	64 24.6%	78 29.9%	57 21.8%	260 100.0%	70 21.8%	70 21.9%	91 28.4%	319 100.0%
テネリア	47 30.9%	34 22.3%	40 26.3%	31 20.5%	152 100.0%	41 27.6%	39 25.9%	39 26.0%	149 100.0%
カナグル	22 24.4%	19 22.0%	25 28.1%	23 25.5%	88 100.0%	25 25.9%	25 25.5%	30 30.2%	98 100.0%
カナリア	22 32.7%	16 23.0%	18 26.1%	12 18.2%	67 100.0%	25 27.3%	25 26.6%	25 26.6%	93 100.0%
(8月発売) パフセオ	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 60.6%	0 5.0%	5 100.0%
レクサプロ	39 26.1%	36 23.8%	42 27.9%	33 22.3%	150 100.0%	39 26.2%	37 25.2%	42 28.7%	148 100.0%
ルパフィン	13 18.5%	12 18.4%	17 24.6%	26 38.5%	68 100.0%	17 16.6%	16 15.6%	20 20.0%	100 100.0%
イムセラ	11 27.0%	10 24.4%	12 27.7%	9 20.9%	42 100.0%	11 26.8%	10 25.3%	11 27.1%	41 100.0%
ワクチン(注1)	73 18.7%	84 21.6%	172 44.1%	61 15.6%	390 100.0%	75 18.1%	136 32.7%	148 35.6%	416 100.0%
インフルエンザ	0 0.1%	18 14.3%	106 84.3%	2 1.6%	126 100.0%	0 0.3%	64 48.2%	75 56.8%	132 100.0%
テトラビック	24 25.0%	22 23.2%	25 26.5%	24 25.3%	95 100.0%	27 24.1%	25 22.3%	30 27.3%	111 100.0%
ミールビック	19 31.9%	16 27.1%	13 21.2%	12 19.8%	60 100.0%	19 29.6%	18 28.3%	14 21.3%	64 100.0%
ジェービックV	15 29.3%	14 26.6%	13 25.1%	10 19.0%	52 100.0%	14 27.3%	15 27.8%	14 26.8%	53 100.0%
水痘ワクチン	13 26.2%	12 24.7%	13 26.1%	11 23.1%	49 100.0%	13 26.3%	12 25.6%	13 26.9%	48 100.0%
長期収載品等(注1)	243 27.6%	204 23.1%	242 27.4%	194 22.0%	883 100.0%	204 26.3%	189 24.3%	205 26.4%	777 100.0%
海外医療用医薬品	126 25.3%	123 24.7%	126 25.4%	122 24.6%	497 100.0%	126 26.9%	125 26.6%	119 25.3%	470 100.0%
ラジカヴァ	61 26.5%	55 23.8%	57 24.8%	58 24.9%	231 100.0%	56 27.8%	55 27.4%	49 24.1%	201 100.0%
ロイヤリティ収入等	51 29.0%	42 23.9%	44 25.2%	38 21.9%	174 100.0%	38 24.7%	41 26.8%	46 30.3%	152 100.0%
インヴォカナ ロイヤリティ	21 24.2%	20 23.9%	24 28.3%	20 23.7%	85 100.0%	20 -	25 -	28 -	非開示 -
ジレニア ロイヤリティ(注2)	17 29.3%	16 27.7%	14 23.8%	11 19.2%	57 100.0%	11 -	9 -	12 -	非開示 -

\* 各項目の下段は進捗率を表示

(注1) 2020年11月4日に公表しました「ワクチン」および「長期収載品等」の2020年度予想数値に誤りがありましたので、次の通り修正しております。  
ワクチン 修正前)408億円 修正後)416億円、長期収載品等 修正前)785億円 修正後)777億円

(注2) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続に入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

## 6 新製品開発状況について(2021年1月25日現在)

### 免疫炎症

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-5547 (ファシマブ)	完全ヒト型抗ヒトNGFモノクローナル抗体製剤 (変形性関節症)	日本 フェーズ 2/3	リジェネロン(米)から導入
MT-7117	選択的メラノコルチン1受容体作動剤 (赤芽球性プロトポルフィリン症、X連鎖性プロト ポルフィリン症)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-0551 (イネピズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (IgG4関連疾患)	日本 フェーズ 3	ピエラ・バイオ(米)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-1303	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的 アンタゴニスト (多発性硬化症)	欧州 フェーズ 2	自社創製品
	(クローン病)	日本 フェーズ 2	
MT-2990	完全ヒト型抗インターロイキン-33(IL-33) モノクローナル抗体製剤 (子宮内膜症)	グローバル フェーズ 2	自社創製品

### 糖尿病・腎

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
TA-7284 カナグル/インヴォカナ (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (糖尿病性腎症)	アジア 申請	自社創製品
		日本 フェーズ 3	
MP-513 テネリア (テネリグリブチン臭化水素酸 塩水和物)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	アジア 申請	自社創製品
		中国 申請(2019年9月)	
		欧州 フェーズ 2	
MT-3995	選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗剤 (糖尿病性腎症)	欧州 フェーズ 2	自社創製品
		日本 フェーズ 2	
	(非アルコール性脂肪性肝炎: NASH)	日本 フェーズ 2	

アジア: 日本・中国を除く

## 中枢神経

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MCI-186 ラジカット/ラジカヴァ (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS)	アジア 申請	自社創製品
MP-214 (カリブラジン塩酸塩)	ドパミンD3/D2受容体パーシャルアゴニスト (統合失調症)	アジア 申請	ゲデオンリヒター(ハンガリー)から導入
MT-0551 (イネピリズマブ)	ヒト化抗CD19モ/クローナル抗体製剤 (視神経脊髄炎スペクトラム障害: NMOSD)	日本 申請(2020年6月)	ビエラ・バイオ(米)から導入
	(重症筋無力症)	アジア 申請	
MT-210	セロトニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	日本 フェーズ 3	ビエラ・バイオ(米)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-210	セロトニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	米国、欧州 フェーズ 3	ミネルバ・ニューロサイエンス(米) へ導出
MT-5199 (バルベナジントシル酸塩)	小胞モノアミントランスポーター2阻害剤 (遅発性ジスキネジア)	日本 フェーズ 2/3	ニューロクライン バイオサイエンス(米)から導入
		アジア 申請	
ND0612 (レボドパ/カルビドパ)	持続皮下注投与ポンプ製剤 (パーキンソン病)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-1186 (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS/経口懸濁剤)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-8554	TRPM8遮断剤 (糖尿病性末梢神経障害に伴う疼痛)	欧州 フェーズ 2	自社創製品
	(更年期に伴う血管運動神経症状)	グローバル フェーズ 2	
MT-3921	抗RGMa抗体 (脊髄損傷)	フェーズ 1	大阪大学(日)と共同開発

## ワクチン

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-2355	5種混合ワクチン (小児における百日せき、ジフテリア、破傷風、急性灰 白髄炎およびHib感染の予防)	日本 フェーズ 3	阪大微生物病研究会(日)と共同開発
MT-2271	植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/成人)	カナダ 申請(2019年9月)	メディカゴ(カナダ)品
	(季節性インフルエンザの予防/高齢者)	欧州 フェーズ 3	
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	欧州 フェーズ 3	メディカゴ(カナダ)品
MT-8972	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H5N1]の予防)	グローバル フェーズ 2	メディカゴ(カナダ)品
MT-7529	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H7N9]の予防)	カナダ フェーズ 2	メディカゴ(カナダ)品
MT-7529	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H7N9]の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-5625	植物由来VLPワクチン (ロタウイルス胃腸炎の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-2654	アジュバント添加植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/高齢者)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品

アジア: 日本・中国を除く

その他

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-4580 オルケディア (エボカルセト)	カルシウム受容体作動剤 (二次性副甲状腺機能亢進症)	中国、アジア フェーズ 3	協和キリン(日) へ導出
MT-4129	循環器官用剤 等	フェーズ 1	自社創製品
MT-8633/TR1801-ADC	抗c-Met抗体薬物複合体 (固形がん)	フェーズ 1	自社創製品 Open Innovation Partners(日)と協業

2020年度第2四半期決算発表からの変更点

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	前回発表	2021年1月25日 現在	起源/導出先等
MT-0551 (イネピズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (IgG4関連疾患)	記載なし	日本 フェーズ 3	ピエラ・バイオ(米)から導入、 共同開発 (グローバル試験実施中)
	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (重症筋無力症)	記載なし	日本 フェーズ 3	
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	フェーズ 1	グローバル フェーズ 2	メディカゴ(カナダ)品
MT-2654	アジュバント添加植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/高齢者)	記載なし	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品

アジア: 日本・中国を除く